

研究課題名：	敗血症患者における CT 画像の線形測定を用いた簡易筋肉量評価法の有用性
研究機関名 所属（診療科等）：	研究事務局 さいたま赤十字病院 救急科 市川 遊理 総合研究代表者 さいたま赤十字病院 救急科 市川 遊理
研究責任者及び職名：	さいたま赤十字病院 救急科 市川 遊理
研究期間：	臨床倫理委員会承認日 ～ 2028 年 3 月 31 日
研究の目的と意義：	ICU 入室時のサルコペニアは、敗血症患者における院内死亡率の増加、入院期間、人工呼吸器離脱遅延などに関連することが言われている。そこで本研究では、敗血症患者に対し、CT 画像を用いた臨床的な簡易筋肉量測定の有用性を評価する。
研究内容：	期間内に CT を撮像し、ICU に入室した敗血症患者を対症とする。 研究対象者基本情報として年齢、性別、既往歴、バイタル、感染臓器、受診日、転帰、入院中に診療情報として得た血液学的検査情報、画像情報などを利用する。 対象患者様より取得した上記診療情報を用いる、介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究である。
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏れないように十分配慮する。
問い合わせ先： （拒否等の受付窓口）	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 救急科 氏名： 市川 遊理 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心 1 番地 5 電話：048-852-1111